本日は大変お忙しい中、新入職員歓迎式を開催して頂き誠にありがとうございます。理 事長を始め、多くの方々のご臨席を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

只今の理事長からの貴重なるお言葉を真摯に受け止め、ご期待に応えられるように努力 を重ねてまいります。

2011年に発生した東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を機に、原子力を取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。原子力機構は、原子力における総合的研究機関として、高い技術力そして幅広い専門性を活かして福島第一原子力発電所の事故の収束及び廃炉に向けた取組みに貢献しております。私たちも原子力に携わる一員として、現状を真摯に受け止め、世間からの原子力機構に対する信頼を損なわないために今おかれている課題に迅速に対応してゆきたいと考えております。新入職員としてまずは原子力に対する技術と知見をより一層深める所存であります。

また、原子力機構は安全確保を大前提にエネルギーの創出、産業や医療社会に役立つ科学技術、地球環境問題の解決、原子力利用の可能性など多岐に渡り、研究開発事業を進めており、これまで数々の成果を挙げています。この積み上げられてきた実績の一翼を担うべく、皆様のお役に立てるよう、仕事に対する向上心、責任感を胸に抱き、諸先輩方が築きあげてきた技術を身につけ、事業に貢献していきたい所存です。

まだまだ未熟なため、至らないことも多い私どもではございますが、一日も早く、立地 地域をはじめとする社会の皆さま、並びに諸先輩方のご期待に応えられるような職員に成 長していきたいと考えております。どうぞご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げ ます。

原子力機構のミッションでは「原子力の未来を切り拓き、人類社会の福祉に貢献する」 とあります。そのミッションを達成するために、高い志と豊かな発想そして強い意志をもって日々精進して成長していく覚悟でございます。私たち一人ひとりが抱いた初心を忘れることなく、日々努力を重ね仕事に取り組んでゆくことをここに誓います。

平成27年4月2日新入職員代表 島田梢